

# 堺小だより

浦河町立堺町小学校 学校だよりNo.14 平成29年10月3日

- 【学校教育目標】
- 自ら共に拓く堺小の子
  - 進んで考える子
  - 思いやりのある子
  - 心と体をきたえる子

## 全国学力・学習状況調査の調査結果について

4月に行われた全国学力・学習状況調査における、堺町小の学力及び学習状況の結果と、今後の改善策等についてお知らせします。

【平均正答率】算数Aは全道と同様、算数Bは全国を上回る結果となりました。

	国語A	国語B	算数A	算数B
全国	74.8	57.5	78.6	45.9
全道	74	56	77	44
堺町小	全国より低い 全道よりやや低い	全国よりやや低い 全道よりやや低い	全国とほぼ同様(下位) 全道とほぼ同様(上位)	全国とほぼ同様(上位) 全道とほぼ同様(上位)



※やや低い～3ポイント以上5ポイント未満の範囲内  
 ※ほぼ同様(下位)～3ポイント未満の範囲内で低い  
 ※ほぼ同様(上位)～3ポイント未満の範囲内で高い

### 【国語A(主として「知識」)の結果について】

4年生のみなさんへ

放送委員会

委員会活動の体験のお知らせ

1 日時 2月19日(月)～2月22日(木)  
10時25分から10時45分まで

2 集合場所 多目的ルーム

3 参加 たいしょう  
(1) 4年生の きぼう者  
(2)

4 申し込み 期限と申し込み方法  
(3) 2月14日(水)までに申しこんでください。  
(4) 事務室前に申し込み用紙と箱が おいてあり  
ます。用紙にクラスと名前を書いて、箱に入れ  
てください。(5)

5 お願ひ  
・当日は、全員が体験できるように、放送委員の  
指示にしたがってください。(6)

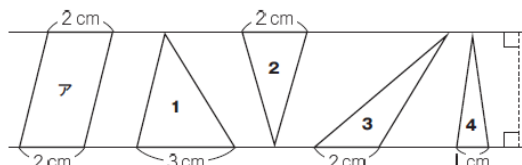
- お礼の手紙を書く際、内容の中心を明確にして書くことがよくできていました。
- ▲ 手紙の後付け(署名と宛名、日付)を正しい位置に書くことに課題が見られました。
- ▲ グループの話し合いの様子から、そのグループが紹介しようとしている内容を理解することに課題が見られました。今後は、目的意識をもって話し合い、話し合った内容が伝わるようにまとめて全体に紹介することを、一層豊富に経験させる必要があります。
- ▲ 「参加たいしょう」の「たいしょう」を漢字で書くことに課題が見られました。「対照」、「対称」などの誤答も見られたことから、読書量を増やすなどして、文脈の中で言葉の意味を捉え、漢字を正しく読んだり書いたりする力を高める必要があります。

【国語B（主として「活用」）の結果について】

- ▲ 水やりへの協力者を募集する文章を書く際、他者からのアドバイスを基に、水やりが大変な理由を2つ以上取り上げ、30字以上60字以内で書くことに課題が見られました。
- ▲ 物語を読んで考えたことを発表し合う活動における「どこからそう思うの」「そういうことでいいかな」という発言には、「考えの根拠となる叙述を明らかにする」という意図があることの理解に課題が見られました。

【算数A（主として「知識」）の結果について】

アと面積の半分の面積であるものをすべて選びましょう。



○ 次の問題がよくできていました。

8と12の最小公倍数を書きましょう。

5 ÷ 9（商を分数で表しましょう。）

飼っている動物調べ

出席番号	イヌ	ネコ
1	○	×
2	×	×
3	○	×
4	○	○
5	○	×
6	×	×
7	○	×
8	×	×
9	○	○
10	×	○
11	○	×
12	×	×
13	○	×

左の記録を下の表にまとめます。

		飼っている動物調べ (人)		
		ネコ		合計
イヌ	○	ア	イ	
	×	ウ	エ	
合計				オ

○…飼っている

×…飼っていない

オにあてはまる数を書きましょう。

▲ 次の計算に誤りが多く見られました。

$$6 + 0.5 \times 2$$

▲ 高さが等しい平行四辺形と三角形の、底辺と面積の関係及び、高さが三角形の外部にある場合の面積に関する理解に課題が見られました。（左上の問題）

▲ 資料を分類整理し、表を用いて表すことに課題がみられました。（左の問題）

【算数B（主として「活用」）の結果について】

- 示された条件を基に、適切な減法の式を立てることがよくできていました。
- ▲ 地球から見える「最小の満月の直径」を1円玉の直径に置き換えて考えたとき、最小の満月より14%長くなっている「最大の満月の直径」は、100円玉と500玉のどちらの直径に近いかを判断し、そのように判断した理由を言葉や式を使って書くことに課題が見られました。
- ▲ 13本の野線が引かれた便せんを3等分するために、先生から示された「3等分する点を見付ける方法」を適用することに課題が見られました。

【今後の取組】

【国語】

- ・朝読書の時間を設け、様々な文章に触れる機会を増やすことにより、文の意味を理解した上で漢字を読み書きできるようにします。
- ・目的や意図を明確にして話したり、聞いたり、書いたりする言語活動を学習に位置付けます。

【算数】

- ・宿題や朝学習等を通して、既習事項の定着を図るとともに、判断の根拠を書いたり説明したりする機会を増やします。
- ・朝読書の時間を設け、読書の機会を増やすことにより、問題文の意味や求められている事項を理解する力を高めるようにします。

【ご家庭へのお願い】

- ・国語、算数ともに、問題文の読み取りに課題が見られます。読むことに慣れ親しむことができるよう、ご家庭において読書習慣を身に付けるための取組をお願いします。